Nishitan Clinic
にしたんクリニック

局所麻酔に関する説明・同意書

⚜ 局所麻酔の特徴

・表面麻酔

皮膚に麻酔薬を塗布することで、麻酔薬が皮膚に浸透し皮膚表面の痛みを抑えることができます。

・浸潤麻酔

皮下に麻酔薬を注射することで、施術部位の痛みを広範囲に抑えることができます。

⚜ 注意事項及び副作用

・**アレルギー：**麻酔薬にアレルギーを起こす可能性があります。麻酔中に気分不快を認めた場合は、速やかにスタッフに伝えて下さい。麻酔後全身状態に変化があった場合は、施術を中止する場合があります。

・**麻酔効果：**個人差があるため、完全な鎮静、鎮痛効果が得られない場合があります。

・**皮膚のかぶれ：**表面麻酔の場合、麻酔部の赤み、ひりつき、かゆみが一時的に出る場合があります。何日も続く場合は当院を受診して下さい。

・**内出血：**注射の場合は内出血がでる可能性がございます。

・**迷走神経反射：**心理的に緊張、不安が強いと穿刺時に起こりやすいとされ、穿刺前後に起こることがあります。神経が興奮し急激に血圧が下がるため、めまい、気分不快、意識消失などを引き起こすこともあります。過去に同様の症状が出た経験もある場合は事前にスタッフにお伝え下さい。

・針刺し等、事故による感染防止のため必要に応じて採血のご協力をお願いする場合がございます。

⚜ 治療が受けられない方、医師の相談が必要な方

・キシロカイン、麻酔アレルギーがある方
・施術部位にニキビ等炎症がある方
・メトヘモグロビン血症のある方
・妊娠中の方
・注射で気分不快になったことがある方

⚜ 医師の指導を必要とする場合

治療中は必ず担当医の指示に従って下さい。医師の指導に従わない場合、十分な治療効果を得られないだけでなく、障害が発生する場合があります。また、治療の経過で異常を感じた場合は必ず医師や看護師に報告し、必要時は医師の診察を受けその指示に従って下さい。また、当院では治療の経過の確認のためカルテ用の写真撮影を行っております。写真撮影の相違がいただけない場合には経過確認が十分にできないため施術区化に関するお問い合わせや施術の影響による合併症(皮膚トラブル、神経症状など)が生じた場合などについて、適切な処置ができない可能性があります。また、合併症が生じた場合の治療費は別途発生いたします。

局所麻酔に関する同意書

私は、上記局所麻酔の作用、副作用及び安全性について十分に理解し、
局所麻酔の治療を受けること、写真撮影に同意いたします。

年　　月　　日

患者氏名

＊18歳未満の方は保護者の
同意書が必要です。

（18歳未満の方のみ）
保護者氏名

お預かりした個人情報は「にしたんクリニック」の全ての医院で共有いたします。予めご了承下さい。

Nishitan Clinic
にしたんクリニック

医療法人社団直悠会 にしたんクリニック

260121_06